

サーキットボンバー・エリア 47 合同走行会

IN 筑波サーキットコース 1000

規約書

〈参加・その他〉

1. 当イベント参加にあたり、運営側への個人情報の共有を承認する事。
(運営側は有事の事がない限り、参加者の個人情報は利用しない)
2. キャンセルに伴う参加料返金は開催日の30日前まで受け付けるものとする。それ以降については、返金対応を受け付けない。尚、返金は振込手数料を除いた費用を返金する。
3. 参加はエントリーリストに登録した者のみとし、第三者への転売、譲渡は認めない。
4. イベント当日の受付・車検をしていない者の走行は認めない。事情により受付に間に合わなかった者は、別途受付を済ませ走行すること
5. 場内では、人・車両の往来がある場所での迷惑行為(キャッチボール等)を禁止する。
6. 場内をバイクに乗って移動する際は、必ずヘルメットを着装する事。
7. イベント中の貴重品の管理は個々でしっかり行うこと。盗難やトラブルにおいては、運営側は一切の責任を負わない。

〈走行〉

1. 参加者は、車両規定に適した装備・整備をした車両・装備を用意し走行する事。
2. 走行車両には、運営側で設定したゼッケン番号を車両の前と左側に掲示する事。
3. 走行中は、ウィリー(パワーリフトは除く)やコール等の他者に迷惑な行為は禁止。
ただし、別途枠で設けたパフォーマンス枠では、この限りではない。
4. 参加中に起こった事故(負傷、死亡、その他)で受けた障害および車両の損傷について、決して主催者、係員、施設管理者ならびに他の参加者に対して、損害の損傷、責任の追及をしない事。
5. 万が一トラブルが起こった際は、当事者同士で解決する事。
6. 施設使用中にガードレール、フェンス、スポンジバリア、路面、トイレ等を含む施設及び、計測器や機械器具の損傷に対してはその修復に要する費用を当事者本人が負担する事。

以上

2023.06.10 作成版

サーキットボンバー・エリア 47 合同走行会

IN 筑波サーキットコース 1000

参加誓約書

私は当イベントに参加するにあたり下記の事項を厳守する事を契約致します。

1. 規約書・誓約書を必ず一読し、内容を承諾した上でエントリーする事を誓います。
2. 当イベント会場の規約やマナーを厳守する事を誓います。
3. 参加中に起こった事故(負傷、死亡、その他)で受けた障害および車両の損傷について、決して主催者、係員、施設管理者ならびに他の参加者に対して、損害の損傷、責任の追及をしない事を誓います。
4. 万が一トラブルが起こった際は、当事者同士で解決する事を誓います。
5. 施設使用中にガードレール、フェンス、スポンジバリア、路面、トイレ等を含む施設及び、計測器や機械器具、備品の損傷に対してはその修復に要する費用を負担する事を誓います。
6. 参加費用等の支払い済み金銭はいかなる場合にも返金請求しない事を誓います。
7. 参加申込者と異なる第三者への参加権の譲渡(転売)を一切行わない事を誓います。
8. 当イベント参加にあたり、個人情報の共有を承認する事を誓います。

以上

令和 年 月 日

住所

氏名 (印)

※承認者氏名 (印) 参加者との関係()

連絡先

2輪貸切走行車両規定および装備

1. ノーマル車両の定義

国内メーカーより市販された車両で、吸排気系が完全ノーマル状態のもの。
外国メーカーの車両は、国内メーカーの車両と同等の排気音量とする。

2. 登録車両（ナンバー付き）の定義

一般公道での使用を目的に、『道路運送車両法』および『道路運送車両法の保安基準』の車検合格した登録車両（ナンバー付き）。
なお、車検対応範囲内での変更（改造）は可能。

3. 競技車両（レーサー）の定義

- ①競技を目的に製作された専用車両。
- ②一般市販車をベースに競技用に改造された車両。

4. 保安部品

ノーマル車両および登録車両（ナンバー付き）での走行の際は、ヘッドライト、ウインカー、バックミラー等を取り外さなくても構いません。その場合、ビニールテープ等で飛散防止対策をしてください。また、保安部品の一部を取り外していただくことも構いません。

5. タイヤ・ホイール

タイヤバランス用ウェイトは、ガムテープで固定し脱落がないようにご注意ください。

6. 4サイクル車両オイル受けアンダーカウル装着について

4サイクル車両のオイル漏れによる転倒事故が多発しております。事故防止のため、オイル受けアンダーカウルの装着を強く推奨します。

7. ゼッケン

タイム計測を行わない場合でもゼッケンの貼付が必要となりますので、フロント及び両サイドに貼付してください。車両形状により貼付が困難な場合はお問い合わせください。

8. 音量について

走行する全ての車両は、消音効果を持つサイレンサーを装着し、下記の音量規制に合致したものに限定させていただきます。

コース2000

音量測定方法	距離(m)	音量(dB)
測定A	0.5	105以内
測定B	10	110以内

測定A：車両の排気量別に定められた回転数(目安:5,000~7,000回転)で行います。

測定B：コントロールタワー前を通過した際に測定します。

○ナンバー付き登録車両とは、道路運送法車両法に基づく「保安基準に適合」したものになります。

コース1000

○ミニバイク／2ストローク49cc以上85cc以下の車両・4ストローク170cc以下の車両 音量105dB以下

○2輪（上記ミニバイク以外）／上記表、コース2000に準ずる。

9. 服装

①レーシングスーツは、皮製もしくは皮製と同等の素材のものでMFJ公認のものを推奨します。ただし、2ピースタイプは、MFJ公認のものに限ります。また、脊椎パッドは、必ず装備してください。装備のないレーシングスーツを着用される方は、別体式の物をご用意ください。

②レーシンググローブは、皮製もしくは皮製と同等の素材のもので指先および手首が覆われているものに限ります。

③レーシングシューズは、レーシングタイプで高さが200mm以上あるものを推奨します。

④アンダーウェア・インナースーツの着用を推奨します。

10. ヘルメット

走行時は必ずヘルメットを着用してください。ヘルメットは、フルフェイスに限り、MFJ公認のものを推奨します。

『ジェット型、2WAYタイプのシステムヘルメット、半キャップ、工事用は不可です』

また、一度転倒等で衝撃を受けたものや、たとえ外傷等がないものでも使用が2年以上過ぎた場合には、衝撃吸収力が低下している場合がありますので、新しいものとの交換をお勧めします。

11. 車載カメラ・無線機

装備品（ヘルメット、スーツなど）に車載カメラや無線機を装着することは禁止します。

車体へのカメラ、無線機およびデバイスの取り付けを行う場合は、走行中に落下しないよう万全な対策を行っていただきます。取り付けステーの全長は可能な限り短く数センチ以内とし、ワイヤーロックなど脱落防止の対応を施してください。取り付けステーの長さや取り付け状態によっては、外していただく場合もありますのでご注意ください。